

特集 おもしろさ再発見

# メダルゲーム



講座



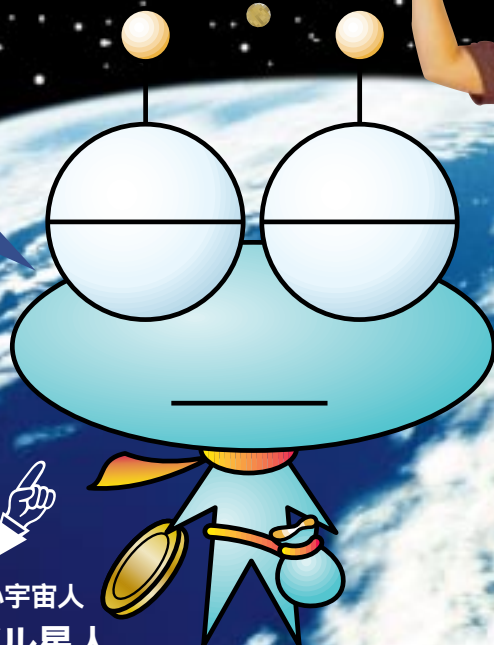
E N J O Y M E D A L



キラッと光る1枚のメダルは、無限の楽しさを秘めた小宇宙。増やして減らして一喜一憂、“一獲千メダル”も夢じゃない！ このスリルと興奮は、一度味わったらとことんハマルおもしろさだ。ここではメダルゲームのイロハから最新情報まで、メダル初心宇宙人と一緒に楽しく学んじゃおう！

これはこれはアンドロメダル星人どの。メダルゲームのことなら、この僕にオマカセ下さい。有意義な地球滞在のひとときを、お約束しますよ！

地球にはメダルゲームというオモシロイ遊びがあるらしいけど、ハテサテどこでどう遊んだらいいのやら…。ダレかボクに遊び方を教えてくれないかな？



メダルゲーム初心宇宙人  
アンドロメダル星人



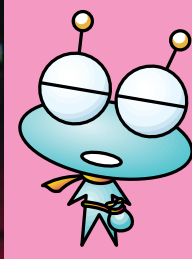
メダル博士  
Mr.K

# メダルゲーム 講座

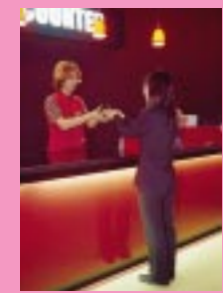
## 知得.3 メダルゲームマナー

さあ遊ぼう！あれ？  
どこでメダル借りるのー？！

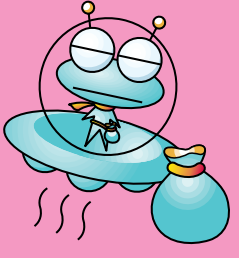
途中で星に帰りたくなっただけ  
まだメダルあるしー…



メダルは店内のメダル貸出機か、メダルカウンターで借りることができる。貸出機を利用する場合は、専用のメダルカップをメダル排出口に置いておくと、後でジャラジャラかき集める手間がなくて便利。カウンターではメダルゲームの特典を告知している場合もあるので、ゲーム前に一度足を運んでみよう。



メダルはお金や品物に換えられないが、一定期間預かってもらうことは可能。残ったメダルをカウンターに持参して、住所、氏名などを告げればOK。ただし預かり期限を過ぎると無効になるので、自分でちゃんと覚えておこうネ。



### これだけは知っておきたいメダル・マナー

**メダルはお店の外に持ち出さない**

**他のお店のメダルを持ち込んだり使って遊ばない**

**拾ったメダルで遊ばない**

**メダルを人にあげたり売ったりしない。貸し借りも厳禁**

**機械を揺らしたり叩いたりしない**



## 知得.1 ゲームの種類

# メダルゲームにはこんな種類があるんだよ



ビンゴゲーム

パーティーでお馴染みのビンゴゲーム。カード上の数字をチェックして列を作っていく定番ルールはもちろん、機種によってはカードを自分で選べたり、数字の配列を変えたりと、単なる運ませではない要素も盛り込まれているところがミソ。



カードゲーム

ポーカーやブラックジャックなど、トランプを使ったカードゲームが大集合！ポーカーだけでもオリジナルを含めて30～40種類のゲームが用意され、難易度や賭け幅もバリエーション豊かなので、初心者から上級者まで楽しめるのが人気の秘密。



競馬ゲーム

通常の競馬だと観客にしかならねないけれど、メダルゲームならジョッキーや馬主にもなれちゃう。好みの競馬場が選べたり、血統はもちろん本物の競馬新聞さながらの予想を参考にできたりと、競馬ファンのハートをくすぐる仕掛けもいっぱいナノダ！



## 知得.4 10倍楽しむ

# メダルゲームを10倍楽しむ法

**ダブルアップゲームには果敢にチャレンジしよう**

**大量ベットは大当たりへの近道だっ！**

**グループ間でメダル数を競い合おう**

**メダル遊楽学五訓**

**メダルランキング上位を狙おう**

**カップルシートはデート必勝ツール**

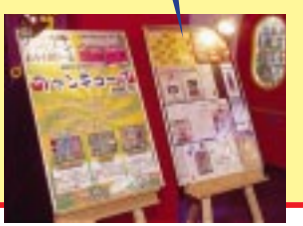
### お店は情報の宝箱

ズラリと並んだメダルゲームの中から自分に合ったマシンを選ぶために、以下の方法でメダルゲーム情報をゲットしよう。

お店のスタッフに、お得情報やゲーム方法を聞こう

インフォメーションボードやPOP、ノワーズをチェックしよう

ゲーム方法やマシンの特性を紹介したチラシを参考にしよう



プッシャーゲーム

メダルゲームの元祖ともいえる存在。操作が単純なうえ、ガラス越しにメダルの山を目の当たりにできることから、多くのファンに親しまれている。最近ではシューティングやスロットなど遊びの要素を取り入れたマシンも続々登場しているゾ。



スロットゲーム

本場ラスベガスのリッチな雰囲気を楽しむならコレ。本物のスロットマシンを使った「メカスロット」と、ビデオ画面を使った「ビデオスロット」と2つのタイプがある。最近はビデオが主流で、当たり方のバリエーションも多く、光や効果音などの演出もより華やかになっている。



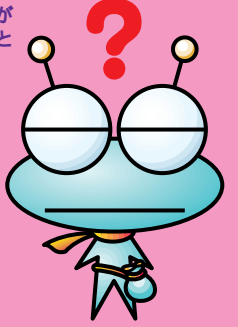
パチスロ/パチンコ

実際にパチンコ店に導入されている最新機種のパチンコ、パチスロマシンにメダルで気軽にチャレンジできる。フィーバーの回数や釘の具合を参考にしたり、店やスタッフとのかけひきも楽しみのひとつ。

## 知得.2 メダルゲーム用語

# メダルゲームってよくわからない用語が出てくるー！

カタカナ用語が出てきてゲームの面白さが半減...なんてことがないように、ちょっとだけ覚えておくと便利だよ。



**メダル MEDAL**

メダルゲームを遊ぶときに使用する。店内にあるメダル貸出機や、カウンターでメダルを借りよう。メダルは店外への持ち出しは絶対に禁止、ナムコのお店同士でもダメなんだ。ちなみにナムコのお店では、こんな種類のメダルを使ってるぞ。



**ベット BET**

メダルを賭けること。「メダルをベットする」は「メダルを賭ける」とことになるのだ。何枚ベットするかが、勝負を左右するぞ。

**ダブルアップ DOUBLE UP**

ゲーム機によっては、最初の勝負に勝った後に挑戦出来るダブルアップゲームがある。これに勝つと、ベットしている枚数の倍の払出しメダルを得ることができる。続けていくと倍、倍、倍とメダルを増やすチャンスだが、勝負に負けると枚数はゼロになる。ダブルアップゲームに挑戦するか、しないかは、きみ次第！

**ジャックポット JACK POT**

いわゆる「大当たり」のこと。大当たりの枚数によってはゲーム機の中のメダルが足りなくなることがある。「アテンダントベイ」と言って、その場合は係員を呼んでメダルの払出しを受けよう。

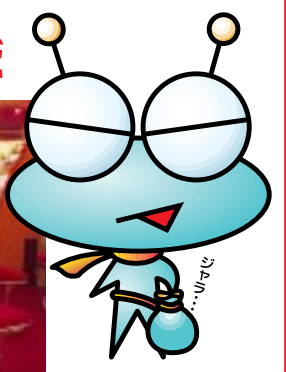
**テイクスコア TAKE SCORE**

前述のダブルアップゲームなどで、勝って獲得したメダルを元手に更に勝負を行わずに、そこまで得たメダルを払い出す事をテイクスコアという。ダブルアップで増えていったメダルを、テイクスコアで止める引き際が一番難しかったりするよね。

## 知得.5 最新メダルゲーム

# 増やすだけのメダルゲームに飽きたアナタ！ ナムコ発『ファンキューブ』はメダルゲームの枠を超えた最新マシンなのだ

ゲームにチャレンジし、クリアすることでメダルが配当される『ファンキューブ』は、メダルを増やす楽しみにゲームで遊ぶ楽しさをプラスした新しいタイプのメダルゲームマシン。動物カードと足跡カードを組み合わせた『Whose Foot?』、49個のドアの中から4匹のネコを探しだす『NEKO DOKO?』、36個のスロットリール上で同色を1ラインに3つ以上並べる『COLORBINGO』の3つのゲームの中から好きなものを選択可能。いずれもルールは簡単だけど、ちょっと頭を使わないとクリアできないので、ハマってしまうこと間違いナシ！



くわしくは次のページを見てネ！





# だからメダルゲームは面白い!

## メダルゲーム開発者×店舗スタッフ

メダルゲームの楽しさを日々追求し続けている開発者と店舗スタッフが徹底討論! メダルゲームの醍醐味や今後の展望についてそれぞれの想いを熱く語った。現場担当者ならではの舞台裏話や、メダルゲーム最新事情も要チェック!

### 座談会

**環境、価格、遊び方が  
上手くミックスした店舗が面白い!**

**毛塚** 最近では環境に価値をおく傾向もあるようで、新形態の店も続々登場しています。かく言つ私が勤めているプラボ太田店もそうで、カプセルに焦点を当てています。そこで遊んでいるお客様をみていると、ブルーやカプセルが、一緒に遊べるアイテムの一つとしてメダルゲームを選んでいるような気がします。そうなるとう運営方法も当然大事なんです。お店の空間そのものも重要だと思わざるを得ません。こういった動きは関東が盛んで、関西では割と現実的な運営方法をとっているように見えますが、奥田さんどうですか?

**奥田** そうですね、一般的に言うところの関西人って、というのは損得勘定に厳しいって言われていますが、私はそれは本当かどうか疑問かと思っています。よな、お金を使ってゴーシャスな所で遊んでいるんだという感覚を持って、雰囲気作りがよくできている店が多い。関東がハードウェア環境を大事にしている価値観を持っているのに対し、関西では楽しみ方が違い、損得感を満たしていくことを大事にしています。千円出したらきちんと別の価値で



『プラボ太田店』店長  
毛塚広治さん  
メダルゲームは、ワイワイ楽しむタイプ。プラボ太田店の企画から携わり、2001年2月から店長に就任。

### メダルゲームの面白さ キーワードは価値の交換と満足感

**中村** しょっぱなからですが、ずばりメダルゲームの面白さって何だと思えますか?

**奥田** 僕は元々あまりギャンブルは好きじゃなかったんです(笑)。ましてメダルゲームはお金を使っても儲からないのになんでみんな遊ぶんだらうという気持ちでした。そこへ入社してからメダルゲームコーナーを担当するようになって、では「メダルゲームコーナーが何故面白くないんだらう?」と自分のお店で考えたてみたんです。そうしたら千円出しても、遊べない機械がたくさんある状態になっていることに気がつきました。価値の交換が出来ていないということなんです。あと、自分のプレイ知識もですけど、だからそのへんをちゃんと習得すると急に面白くなりました。千円出しても一万円出した人でも、その分楽しく長く遊べるといふ懐の広さ、これがメダルゲームの面白さだと思います。  
**小西** 奥田さんと同じで、僕も入社当時は全くメダルゲームに興味がなかったんです(笑)。ここ数年業界自体が変化してきていますよね。昔はプライズ、大型ビデオゲームが大盛況だった



メダルプロジェクト事務局  
営業推進本部  
メダルプロジェクトチーム  
中村哲也さん  
店でのメダルゲーム運営の在り方を追求し、お客様にメダルゲームの楽しさを提供していくべく日々奮闘中。

回収したという実感を持てる。この点を大事にしています。最初に言いましたが価値の交換がきちんとできる機種な設定といったプレイ環境が人気を呼んでいます。  
**毛塚** 価値観でいうと、千円で200枚、300枚、400枚という店もありますよね。あれは安易な考え方で、元手の枚数が多いから楽しい、価値があるかという感じがしないですよね。逆につまらない。  
**中村** 価値が低いから、当たった時の喜びも優越感も低いよね。だからメダルが増えても嬉しくないんですよ。

**毛塚** 小さい頃欲しかったおもちゃをやつと買ってもらえた嬉しさと違って、親から次々と「ハイ、ガンダムよ」とって与えられると、「またガンダムかよ」となって嬉しさはないですよね。ちよつとガンダムは古かった?(笑)。  
**中村** 千円で400枚あってもすくなくなくなってしまうようでは、ゲームの過程で面白さを提供することと相反することなので、非常に疑問ですよ。環境、価格、遊び方の要素が上手く合わさったのが店舗で、そんな店舗にあるメダルゲームコーナーが面白いんですよ。  
**僕らはコレで  
メダルゲームにハマった!**

**中村** ところで、皆さんがハマったメダルゲームは、



第三開発本部  
小西英二さん  
『ワニワニパラダイス』『ファミスタ グランドスラム』などのシングルシューターの開発を担当。『ピラミッドミステリー』では企画・プロジェクトチーフを担当。

のに比べて、今店舗に行くとき昔に比べて多くのお客様がメダルゲームコーナーにいます。それはそれで危機感を感じているんですが、では何故メダルゲームコーナーにお客様がいるかと言うと、メダルゲームの方が他のゲームと比べると、時間消費できる。千円でそこそこ長い時間遊べるのはメダルゲームしかないのかなと思います。そこで僕ら開発は、奥田さんの価値の交換の話と同じで、「損をしたと思わせる」機械を作っちゃダメなんですよ。今回新製品の「ピラミッドミステリー」にしても、メダルを発売しターゲットに入れるというゲーム性なんです。それでメダルが命中しなかったからと言って無駄玉にはなっていない。外れたメダルはちゃんとプッシュャーテーブルの上に落ちてそれが取りだし口に落ちてくるかもしれないという仕組みになっているんですよ。

**吉田** 僕は競馬、パチンコ、パチスロ、とギャンブルは何でも好きな方です。じゃあ換金できないメダルゲームはどうかというところ、これも学生時代からどっぷりハマっていました。内部の仕組みが知りたくてメダルゲームコーナーでアルバイトまでしてましたし、結構マニアックな方ですね(笑)。そんな僕の場合、あいつ、当



第三開発本部  
吉田康二郎さん  
『ファミリージャンプ抽選会』『プロスペクティブウィナー』『すぐろくアドベンチャー』『チャドルアーガの塔』を経て、昨年発売された『ファンキューブ』を担当。

**奥田** 僕がハマったのは、ビデオスロットゲーム。某ゲームはコンピュータでスロットが回るので、当たり方が面白いです。それまで2〜3枚賭けてしか遊べなかったのが、そのゲームは40枚とかドーンと賭けることができ、賭け続けていると、1万枚当たるのがごくごくまれにあたりするんですよ。それが面白かったですね。あとは対極なんですけど、プッシュャーゲーム。単純でわかりやすいので面白いです。自分が行った行為の結果がすぐに返ってきて、そのプロセスが見えるんですよ。一枚入れて、固まりがばこつて落ちてきたらものすごく得した気がするじゃないですか。

**吉田** 僕も大量にかけて大量に当たるという意味で競馬ゲームが一番ハマりましたね。あと、ビンゴカードの数字の並びを自分で回転させることができるビンゴゲームがあるんですが、これは外れた時に「自分が上手くやればメダルを獲得できたんじゃないか?」と思えて、失敗しても納得感があるので好きでした。この負けでも納得感があるって重要ですよな。

**毛塚** 私もそのゲームにはハマってましたね。他には自社ですが、『とびこせ! ジャンプマン』

たつてるよ」という周囲の驚きと羨望のまなざしからくる優越感からメダルゲームにハマっているのかも。

**中村** 僕も吉田さんと同じで、ギャンブル好き派です。昔は、メダルゲームのように交換できないものはやらないっていうつもりでいました。ところが業務命令でメダルゲーム担当になり、お店に足を運ぶうちに、たまたま面白い当たりが出たんですよ。非常に嬉しかったことを記憶しています。これで長く遊べるってね(笑)。そこが私のメダルゲームの原点です。メダルゲームってパチンコとかパチスロの機械と違って金品と交換できません。しかし競馬ゲームやビンゴゲーム、プッシュャーゲームとかいろいろなゲームのバリエーションがあります。バリエーションがあればあるほど、遊びのバリエーションが広がるわけで、遊びの過程でメダルが増えたり減ったりする擬似ギャンブルのドキドキ感もいろいろな形で味わう事が出来ます。遊びの過程を通して、金品への交換に替わる、価値の交換は出来ると思うようになりました。そういった面でお客様にはいろいろなメダルゲームで遊んで頂いて、自分なりにその中からお気に入りメダルゲームの機械を見つけて欲しいし、大当たりの快感と優越感も経験して欲しいですね。



『プラボ千日前』勤務  
奥田啓之さん  
得意分野はプッシュャーゲーム。プッシュャーゲームの神様との異名を持ち、そのオペレーションでは全国屈指の技を持つ。

とか面白かった。  
**小西** 単純明快に遊べますからね  
**奥田** シングルシューターシリーズはナムコの代表作ですよ。シューティングメダルシリーズも

**中村** 店舗でも好評ですよ。昔は僕もプッシュャーゲームにはまってましたが、最近ではいきなり一攫千金の機械に行きますね。40枚といわず80枚くらい大量に賭けて、3000枚くらいゲットしないと勝った感じがしない(笑)。そういう機械つて一枚から80枚まで自由に賭けられるけど、賭け方を自分で自由にコントロールできるのが面白い。  
**毛塚** 賭けている時って自分のシンクスを作ってますよね。

**中村** そうそう。私は「いつかは必ず当たるはず」と心に念じて遊んでいます。この絵柄が来たからもうそろそろだとか、大きく賭けるタイミングを考えて、「いざ勝負!」って感じですよ。  
**毛塚** 僕は自社製品だから言っちゃいけないけど、『ファンキューブ』は10年前の某ビンゴゲーム以来久々にハマっているゲームです。面白いですよ。カプセルでプレイすると更に面白い。別にいやらしい意味じゃないですよ(笑)。なかでも、NEKODOKORO? が好きなんです。例えば彼氏が自信を持って、「ここにネコがいるー」ってドアを開けるわけですよ。彼女をチラッと見ながら押し

**吉田** あーいやらしいですね(笑)

# WORLD GAME

一同（笑）

**中村** ヘビーユーザーの僕も面白いと思ってます。今までのゲームと一番違うのは、結果（メダル出し）で射幸心を煽っているのではなく、本来のゲーム性、ゲームのプロセスが面白いのであって、その結果としてメダルが増える。もちろん大量に賭けて大量ゲットできる楽しみ方もできますよ。でも増やすこと以外の目的でも遊べる思考型メダルゲームってこれが初めてじゃないでしょうか？

**奥田** お客様に「オススメはどれ？」って聞かれても正直無いですよ。お客様のスタイルに合わせて提案するのがベストですから。でも、この『ファンキユーブ』であったり、ナムコのシューティングメダルは、まずゲームのプロセスを楽しめて、その結果、ご褒美としてメダルが出てくるのがいいですね。幅広いお客様に間違いなくオススメできます。

**中村** ま、僕らがここで話して「嘘だ！」と思われるより、実際に遊んでもらったほうが早いですね。

## 求む！

### 新機軸メダルゲーム

**中村** では、最後に皆さんが理想とするメダルゲーム、施設ってどんなのでしょーか？



**毛塚**

メダルゲーム専用のAM施設なんか面白いと思いますよ。施設全体が未来ゲーム機みたいな感覚で、（メダルゲームをして）当たりが出ると乗り物がスピンしたり、ジャックポットで恐竜が出てきたりとか。まあ、あくまで夢なんですけど（笑）。

**小西**

最近小さなお子さんを連れてゲームセンターに来る若い夫婦がすごく増えているので、子供が楽しめるメダルゲームは絶対に必要ですよ。大人の疑似ギャンブルを簡素化しましたよ、といったごまかし方じゃなく純粋に子供が楽しいと思えるメダルゲームを作りたいですね。

**奥田** お客様の立場に立つたら、やっぱり長く遊べるものが一番だと思っんです。それにはまず、お客様が自分に合った機種を選択して頂くことが必要なわけで、その点は、各店のスタッフがきちんと対応していかなければと思います。

**中村** 家庭用ゲーム機の普及に伴って、今後ゲームセンターのビデオゲームの需要は伸び悩むと思うんですよ。となると、ゲームセンターでしか遊べないメダルゲームはもっともっと楽しくなるべきだし、『ファンキユーブ』のようなメダルで遊べるビデオゲームのバリエーションをどんどん増やしてほしいですね。ビデオゲームとメダルゲームの融合ってことになりませんが。

**中村** 家庭用ゲーム機の普及に伴って、今後ゲームセンターのビデオゲームの需要は伸び悩むと思うんですよ。となると、ゲームセンターでしか遊べないメダルゲームはもっともっと楽しくなるべきだし、『ファンキユーブ』のようなメダルで遊べるビデオゲームのバリエーションをどんどん増やしてほしいですね。ビデオゲームとメダルゲームの融合ってことになりませんが。

**毛塚** そこに、例えば携帯電話などの技術と組み合わせることで、付加価値を高めていくことも可能なんじゃないでしょうか。

**吉田** かなり現実的な話ができましたね。それって、僕ら開発スタッフに早く実現しろってことですよ（笑）。僕としては、「トウナイト」が取材に来たくなるような、誰もがアツと驚くマシンや店を作りたいなと思っんですけど……。

**中村** もうひとつ付け加えると、メダルを介在させることで、集いの場を共有するようになるばいいなと思っんです。店が遊びを提供するのはなくて、遊びの場を提供する。お客様同士がメダルゲームという共通のツールを使って楽しく遊びながらコミュニケーションを図れる雰囲気を作りたい。つまりは、ヒューマンテックなゲームセンターですね。そのときの店長は、もちろん僕がやりますよ（笑）。

**毛塚** 今後も店舗と開発スタッフが一致団結して、一緒にいいメダルゲームを作って盛り上げていきたいですね。

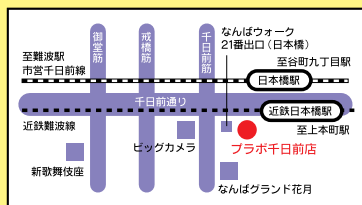
**中村** お客様の声は店に集まりますからね。互いに情報交換を密にしなが、楽しいものをガンガン世に送り出していきましょう！



## 遊びのメッカで最新ゲームをプレイ プラボ千日前店



繁華街大阪ミナミの中心にあって、交通の便もよく、待ち合わせにもとっても便利なAMZA1000の2～3階で遊ぶことができる『プラボ千日前店』。日替わり、週替わりのイベントや、土日はファミリーがカウンターでメダル貸出しを受けるとメダルが1.5倍になるなど、お得イベント目白押し！情報はマメにチェックしよう！

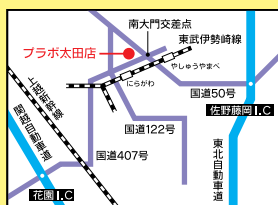


大阪府大阪市中央区千日前 2-9-17  
 アムザ1000 2、3階  
 TEL 06-6634-7031  
 営業時間 10:00～25:00(年中無休)

## メダルゲームをじっくり楽しめる プラボ太田店



照明をグッと落とし、外界とは一線を画した驚きいっぱい異空間を演出した店内には、大人やカップルが楽しめるマシンを常時ラインナップ！群馬県最大級の規模を誇るメダルコーナーには、最新のメダルゲームをはじめ約220台のマシンがズラリ勢揃いしている。10台のピリヤード台を備えた会員制(入会無料)のピリヤードコーナーも用意。オシャレにデートをキメたいカップルは『プラボ太田』に集まれ！



群馬県太田市植木野町 253-1  
 カンケンプラザ WOW 内  
 TEL 0276-22-7500  
 営業時間 平日 12:00～24:00  
 土日祝 10:00～24:00